

第3学年 音楽 年間指導計画 (シラバス)

教科目標

<p>(1) 意欲、態度 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。</p> <p>(2) 表現 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取れるようにする。</p> <p>(3) 鑑賞 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。</p>
--

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	1. 階名になれよう ・友だち ・春の小川 ・ドレミで歌おう 茶つみ 5 ・海風きって	・友だちと一緒に歌うことの喜びを感じて音楽活動を楽しむことができる。 ・旋律を階名唱することができる。	10
6	2. リコーダーに親しもう 小鳥のために ・小さな花 7 ・かりかりわたれ ・さよなら	・リコーダーの奏法を知り、きれいな音で演奏しようすることができる。 ・音色や響きの美しさを味わって聴くことができる。 ・タンギングに気をつけて、シ・ラ・ソ・ド・レの音を吹くことができる。	11
9	3. いろいろな音のちがいをかんじとろう うさぎ 10 ・おかしなすきなまほう使い 金管楽器の音楽	・音の特徴や音色の違いを感じ取って、想像豊かに聞いたり表現したりすることができるようにする。 ・曲のイメージに合った音を探して、表現を工夫することができる。 ・金管楽器の音色を聴き比べ、音色の違いを感じ取って、美しい響きを聴くことができる。	8
11	4. ふしのとくちょうをかんじとろう ・バードウォッチング 馬にのって ふじ山 ・ねむたいこねこ ・エーデルワイス	・旋律の特徴を感じ取って、歌い方を工夫することができる。 ・旋律の特徴を感じ取って、リコーダーの演奏の仕方を工夫することができる。	8
12	5. 曲の気分をかんじとろう ・ちびっこカウボーイ	・曲想を感じ取って、様子を思い浮かべながら聴くことができる。 ・歌詞の表す様子を思い浮かべて歌い方や楽器の演奏	8

	ハックルベリーフィン ・ゆかいな木きん	の仕方を工夫することができる。	
1	6. 音を聞き合ってあわせよう ・あの雲のように 二人でおどりましょう ・パフ	・声や音が重なり合う響きを感じ取って、聴いたり演奏したりすることができる。 ・お互いの声や音を聞きながら、拍の流れに乗って演奏の仕方を工夫することができる。	10
2			
3	7. 生き生きと歌おう ・きょうりゅうとチャチャ チャ ・あの青い空のように ・かえるのふえ ・きみがよ	・リズムに乗って楽しく歌うことができる。	5
合計授業時数		60時間	